

Win10 サポート切れ

JJ1SXA/池

Win10 のサポートが本年(2025 年)10 月 14 日で切れる、Win11 にアップグレードするためのシステム要件は、以下の通り。

「プロセッサ」は、1GHz 以上の周波数で稼働する 2 コア以上の 64bit 互換 CPU を搭載している、「メモリ」は、4GB 以上の RAM を搭載している、「ストレージ」は、64GB 以上の空き容量がある、「システムファームウェア」は、UEFI およびセキュアブートに対応している、「TPM」は、バージョン 2.0 に対応している、「グラフィックスカード」は、DirectX 12 以上(WDDM2.0 ドライバー)に対応している、「ディスプレイ」は、対角サイズ 9 インチ以上で 8 ビットカラーの高解像度(720p)、これらの要件を満たしていないと、Windows 11 をインストールすることはできませんとのこと。

ただし、CPU が 64 ビットだと強制的に Windows11 にアップグレードできるという裏技もある。

私の PC は、Win7(32bit)から順次アップグレードで Win10 になっている代物、Win11 へのアップグレードするためのシステム要件は完全にアウト、Win11 にはアップグレードはできないということだ。

ウイルスやマルウェアは他社のセキュリティ対策アプリで対応できるが、Win10 自体の欠陥はマイクロソフトの修正プログラムからしか直せない、サポートの切れた Win10 をそのまま使い続けると、パソコンからデータや個人情報が流出する恐れがある。

マイクロソフトは個人ユーザーに年間 61 ドルでサポートを延長すると発表している、然し使い続けた古いパソコンに年間 61 ドルを支払うのは馬鹿馬鹿しい話だ。

では、この余った PC はどうするのだという話になるが、一つの方法として、OS を Windows から、別の OS に入れ替えて使う選択肢がある。

無料 OS として、「Ubuntu」、「Andoido」などがあり、グーグルから「ChromOS Flex」というのも出てきた、ただ、この「ChromOS Flex」で注意したいのは、ネットワーク接続が不可決だが、一部の WiFi コントローラーは非対応の為、それを搭載したパソコンでは無線 LAN が利用できない、その場合は有線 LAN だ。

有線 LAN 端子がないパソコンでは、USB 接続の有線 LAN アダプターを別途用意する、USB 接続の無線 LAN アダプターは、現在使える物はほぼ無いようだ。

ということで、現用だったデスクトップの Win10 パソコンの OS を「Ubuntu」(オープンソースの Linux をカスタマイズしたもの)に入れ替えることにした。

ISO ファイルをダウンロードし、インストール用 USB メモリーを作成するアプリ「Rufus」で USB メモリーに書き込み、「インストール用 USB メモリー」完成。

この「インストール用 USB メモリー」を挿して電源を入れればインストールが始まるはずが、USB メモリーを読み込まず Windows が立ち上がる。

BIOS で USB メモリーの読み込を優先するように書き換える必要があるが、BIOS が立ち上がらない。

PC は Acer なので、電源を入れてメーカーのロゴマークが出てきたら即 F2 キーを押せば良いはずだが、何度試しても Windows が立ち上がるのみ。

BIOS 画面が出ない理由を、Google で検索したら、次のようなものが出てきた。

【確認点】

電源ケーブルが正しく接続されているか

ディスプレイが正しく接続されているか

外付け HDD や USB メモリなどの周辺機器を取り外して起動できるか

パソコン内部のパーツにホコリがたまっていないか

メモリの接触不良がないか

【対処法】

パソコンを放電する

エアダスターや帯電防止ブラシなどを利用してパソコン内部を掃除する

UEFI の設定をリセットする

BIOS の設定データを保存する「CMOS」に使われているボタン電池を交換する

BIOS の設定をデフォルトに戻す

【その他の原因】

ハードウェアの故障、BIOS の設定ミス、ウイルス感染、部品の劣化、静電気の影響で電気が流れていない。

【対処結果】

これらの方法を試しても BIOS が起動しない場合は、メーカーや専門業者に依頼してパソコンを修理する必要があります。

いや～、えらいことだ、Win11 非対応機種で、且つ、CPU が 32 ビットマシン、強制的に Win11 にもできない代物で、ただ捨てるには忍び無いと思っているだけだから、これらの作業をやる価値があるか一寸疑問、サンデー毎日の身なれど、やること、やりたいたことが他に結構ある、一旦棚上げし、また気が向いたら取り組むことにする。

皆さんも、この Win10 サポート切れ対策については色々お考えかと思いますが、参考の一部になればと、この記事を書きました。

(2025 年 4 月記)